

あなたの本でいすみ鉄道を走らせよう！

本を活用した、新しい地域支援

『い鉄ボックス』を開始

株式会社スターレット(千葉県いすみ市 代表取締役三星千絵)と有限会社エコカレッジ(代表取締役尾野寛明)は、いすみ鉄道株式会社(千葉県夷隅郡大多喜町 代表取締役社長古竹孝一)との共同事業として、読まなくなった本を活用し、いすみ鉄道を応援する『い鉄ボックス』をスタートします。

株式会社スターレット(以下、スターレット)、有限会社エコカレッジ(以下、エコカレッジ)、いすみ鉄道株式会社(以下、いすみ鉄道)3社は、2020年10月、地域の新しい未来の姿をコンテンツにした教育産業を立ち上げ、全国・世界に向けて発信することを目的に地域活性化包括連携協定を締結。今回、その取り組みの一つとして『い鉄ボックス』を展開します。

『い鉄ボックス』は、本を寄付していすみ鉄道を応援する仕組み。読み終わった本や、家に眠っている本を回収。必要としている人へ届けられるよう、20年近く古書販売を行ってきたエコカレッジが適正価格で査定。販売によって得られる収益の一部を、地域のシンボルでもあるいすみ鉄道支援のために活用します。

本を寄付された方へは、『い鉄ボックスポイント』を付与。ポイントに応じて、いすみ鉄道より1日乗車券などの返礼品をお送りします。

寄付された本は、古書販売だけではなく、それぞれ適した方法で活用します。絵本や児童書、郷土本などは、スターレットが運営する私設図書館『星空の小さな図書館※』で活用。本を介して場づくりをしてきたノウハウを活かし、本の文化を広め地域の教育に活用します。

さらに、ブックマーケット(古本市)を開催することで、人々が交流できる場づくりを目指します。いすみエリアでは、小商いが盛ん。週末になると様々なマーケットが開催され、多くの人で賑わいます。今までのマーケットに「本」という要素を加え、教育や学びという視点から、新たな地域のにぎわいを醸成していきます。



い鉄ボックス WEB サイト

本件に関するお問い合わせ：株式会社スターレット（星空の小さな図書館）
mail:hoshizoranoie@gmail.com tel:0470-64-6503

◆い鉄ブックス 本の寄付の方法

本の寄付には事前申込みが必要です。「い鉄ブックス」WEB サイトにて詳細をご確認下さい。

《寄付までの流れ》

①「い鉄ブックス」WEB サイトにて事前申込み

- 必要事項を入力（名前／連絡先等）
- 持込方法選択（直接持参／発送）

持込場所：いすみ鉄道本社（大多喜町）／星空の小さな図書館（いすみ市）

②指定の日時に持込、もしくは発送

- 寄付が可能な本は、一過性の内容ではないもの、5年、10年経っても読み返せる本です。

《不可のもの》週刊誌、コミックス（漫画）、アダルト本、百科事典

③査定価格を参考に「い鉄ブックスポイント」を付与。

◆寄付に応じた『い鉄ブックスポイント』付与、返礼品送付

本の寄付のお礼として、『い鉄ブックスポイント』を付与します。『い鉄ブックスポイント』は貯めることができ、累計ポイント数に応じて、いすみ鉄道より返礼品を送付します。

返礼品（一例詳しくはHPをご覧ください）

- ・い鉄缶バッチ／ い鉄マスク／ いすみ鉄道1日乗車券 他

◆株式会社スターレット

「今あるもので、まだないコト」をテーマに、千葉県いすみ市に軸を置き、都会と地方をつなぐ。2014年より、納屋を改装した私設図書館「星空の小さな図書館」を運営。のべ来場者数は2500人以上。本を介した場づくり、人と人をつなぐコトづくりを続けている。

※星空の小さな図書館

築80年の納屋を改装した私設図書館。毎週日・月曜日 13時～19時まで開館（2月は冬季休業）

入場無料 出入自由 子ども利用可 本の貸出有り（会員のみ）

〒298-0105 千葉県いすみ市能実 969 0470-64-6503



◆有限会社エコカレッジ

2001年、大学教科書リサイクル事業としてスタート。2006年、島根県の過疎地への移転をきっかけに少子高齢化、担い手不足を感じ、地方と連携した事業展開をはじめ。2020年、千葉県いすみ市へ蔵書4万冊を移し、島根県・高知県に続く、新たな拠点を準備中。

◆いすみ鉄道株式会社

千葉県いすみ市大原駅と大多喜町上総中野駅までを繋ぐ鉄道を運営。レストラン列車など、様々なイベントも企画。春は、『菜の花列車』として多くの人でにぎわう。